

週報

関係者各位

令和6年5月24日  
南部保健所  
(TEL:889-6591)

感染症の流行・発生状況について  
2024年第20週(5月13日～5月19日) 診断分

● 2024年第20週の警報・注意報

警報	注意報
<ul style="list-style-type: none"> <li>咽頭結膜熱 (八重山保健所管内)</li> <li>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (八重山保健所管内)</li> </ul>	

● 2024年第20週全数報告について(南部保健所管内)※先週までの報告からの追加も含む

《二類感染症》	《五類感染症》
<ul style="list-style-type: none"> <li>結核 5件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>急性脳炎 1件</li> </ul>
《三類感染症》	<ul style="list-style-type: none"> <li>侵襲性肺炎球菌感染症 2件</li> <li>梅毒 2件</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>腸管出血性大腸菌感染症 1件</li> </ul>	

● 南部保健所からのお知らせ

感染症発生動向調査による本県の新型コロナウイルス感染症(以下COVID-19)定点からの報告数が、2024年第20週(5月13日～19日)に定点当たり13.43人(定点医療機関53カ所、報告数712人)となり、第14週から6週連続で増加しております。南部保健所管内においては、2024年第20週(5月13日～19日)に**定点当たり17.14人**となり、**第16週から4週連続で増加**しております。

引き続き、「**手洗い**」、「**咳エチケット**」等の感染予防策について、ご協力よろしく申し上げます。また、体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、**受診医療機関に迷う場合は発熱コールセンター(098-866-2129)にご相談**ください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなどの感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

沖縄県全体報告数

南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	17週	18週	19週	20週	20週	17週	18週	19週	20週	20週
		4/22	4/29	5/6	5/13	(定点あたり報告数)	4/22	4/29	5/6	5/13	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	166	120	141	85	(1.60)	32	37	40	20	(1.43)
咽頭結膜熱	小児科	29	10	15	7	(0.23)	0	1	4	0	(0.00)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	100	57	83	74	(2.47)	34	20	30	25	(3.13)
感染性胃腸炎	小児科	48	38	52	51	(1.70)	20	7	13	12	(1.50)
水痘	小児科	9	10	11	7	(0.23)	4	5	7	4	(0.50)
手足口病	小児科	30	37	46	48	(1.60)	9	10	16	11	(1.38)
伝染性紅斑	小児科	0	0	0	1	(0.03)	0	0	0	1	(0.13)
突発性発疹	小児科	8	6	6	8	(0.27)	3	3	2	1	(0.13)
ヘルパンギーナ	小児科	9	6	17	35	(1.17)	4	3	11	23	(2.88)
流行性耳下腺炎	小児科	4	1	2	0	(0.00)	1	0	1	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	15	6	9	12	(1.50)	2	1	5	5	(1.67)
細菌性髄膜炎	基幹	0	3	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	1	0	7	(1.00)	0	1	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	19	17	12	7	(1.00)	2	7	1	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	39	42	49	68	(2.27)	18	13	12	21	(2.63)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	442	518	638	712	(13.43)	139	212	218	240	(17.14)
ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症							10	5	4	9	(1.00)

警報

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。